登米市水道事業配水施設等維持管理業務委託 質問に対する回答

受付番号	受理日	資料名	質問内容	回答日	回答
1	令和7年 5月28日	実施要領 6の(1)の②	3ページ 6プロポーザルに関する手続き (1)実施要領等及びスケジュール表②スケジュール表に【施設関係図書及び作業マニュアル等資料閲覧】とありますが、閲覧だけでなくコピーやデータで頂くことは可能でしょうか。	令和7年 6月2日	閲覧図書は貸出しを行いますので、必要な部分を各自コピー等してください。なお、データでの提供は行いません。
2	令和7年 5月28日	実施要領 9の(1)	8ページ 9契約の締結(1)優先交渉権について②「優先交渉権について②「優先交渉権者が提出した見積金額を上限として見積合わせを行い…」とありますが、具体的にどういう手続きになるのかご教示をお願いします。例えば、提案した委託金額についてさらに価格交渉等のヒアリングが行われるのでしょうか。	令和7年 6月2日	優先交渉権が与えられた契約候補者と当該業務等に係る仕様内容を協議し、その内容を決定した後において見積書を徴し、随意契約により契約を締結することとなります。
3	令和7年 5月29日	特記仕様書 別表	・漏水確認調査について 現場下見調査 200km・路面音聴調査 200km となっていますが、漏水確認調査は 250km となっています。	令和7年 6月2日	①について 路面音聴調査は管路上の路面において、漏水探知器等を用いて漏水音（漏水疑似音）を発見する業務であり、現場下見調査は路面音聴調査や戸別音聴

			<p>① 差引き 50km 分の考え方についてご教示願います。</p> <p>② 緊急対応含むとコメントがありました。どのように実績数を管理していくことを想定されているのでしょうか</p> <p>③ 緊急調査時に流量測定など必要が生じた場合は、流量測定分は流量測定調査実績数量として計上してもよろしいでしょうか。</p>	<p>調査に先立ち調査区域の管理図面と現地の管路、弁栓類の位置、それらの管種、埋設深度、地形及び調査作業の障害の有無等を確認し、調査対象となる水道施設全般を把握する業務となります。また、漏水確認調査は漏水疑似音確認調査や漏水修繕工事の現場等において漏水可能性箇所を確定させるための業務となります。現場下見調査、路面音聴調査及び漏水確認調査はそれぞれ業務内容が異なるため、件数（年間予定計画数）を定める上で差引きという考え方はありません。</p> <p>②について 漏水確認調査の実績数については、漏水確認調査の実施に係る報告書により管理することを想定しています。なお、報告書を提出する時期については、協議の上決定することとします。</p> <p>③について 流量測定調査実績数量として計上して問題ありません。ただし、緊急調査時に流量測定を行う際は、原則として事前に協議を行うこととします。</p>
--	--	--	--	--